

別記様式第1号の2（第3条、第51条の8関係）

消防計画作成（変更）届出書

横浜市 ② 消防署長 防火 管理者 ③ 防災 住 所 _____ 氏 名 _____	① 年 月 日	
④ 別添のとおり、防火 管理に係る消防計画作成（変更）したので届け出ます。 防災		
管理権原者の氏名 （法人の場合は、名称及び代表者氏名）	⑤	
防火対象物 又は _____ の所在地 建築物その他の工作物	⑥	
防火対象物 又は _____ の名称 建築物その他の工作物 （変更の場合は、変更後の名称）	⑦	
防火対象物 又は _____ の用途 建築物その他の工作物 （変更の場合は、変更後の用途）	⑧	令別表第1 ⑨ () 項
その他必要な事項 （変更の場合は、主要な変更事項）	⑩	
※ 受 付 欄	※ 経 過 欄	

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 「防火 防災」の横書きの文字については、該当しない文字を横線で消すこと。
- 3 ※印の欄は記入しないこと。

番号	記入事項及び記入要領
①	届出書の提出年月日を記入します。
②	当該防火対象物を所轄する区名を記入します。例:横浜市 鶴見 消防署長
③	防火 防災のうち、該当しないものを＝で抹消し、防火(防災)管理者の住所、氏名を記入します。
④	防火 防災のうち、該当しないものを＝で抹消し、「作成(変更)」のうち、不要な部分を＝で抹消します。
⑤	当該事業所の管理について権原を有する者の住所、氏名を記入します。 なお、法人の場合は、法人の所在地、名称及び代表者の職・氏名を記入します。
⑥	当該防火対象物の所在地を記入します。
⑦	1 当該防火対象物の名称を記入します。
	2 防火対象物のテナント等として入居している場合は、当該防火対象物の名称を記入し、店舗名称及び入居する階を()内に記入します。 例:〇〇ビル(レストラン△△、1階)
	3 変更届出の場合は、変更後の名称を1及び2の例により記入します。
⑧	1 当該防火対象物の用途を記入します。例:飲食店、物品販売店、病院、事務所
	2 防火対象物のテナント等として入居している場合は、当該防火対象物の用途を記入し、入居している店舗等の用途を()内に記入します。 例:複合用途(飲食店)
⑨	1 ⑧で記入した用途を、消防法施行令別表第1に掲げる項区分により記入します。 例:3項口、4項、6項イ、15項
	2 防火対象物のテナント等として入居している場合は、⑧に記入した当該防火対象物の用途を消防法施行令別表第1に掲げる項区分により記入し、同じく入居している店舗等の項区分を()内に記入します。例:16項イ(3項口)
⑩	1 変更届出の場合は、主な変更事項を記入します。 例:建物の増改築による変更、消防計画の内容変更
	2 その他、届出事項に含まれない特記事項を簡潔に記入します。

※ 当該防火対象物の詳細につきましては、所轄する区の消防署に、届出時又は電話でお問い合わせください。